

大腿骨頸部骨折人工骨頭置換術(患者用クリニカルパス)

入院年月日: 20 年 月 日 退院予定日: 20 年 月 日

ID _____

患者氏名 _____ 様 主治医 _____

※状況により予定及び下記の分類が
変更になる場合があります。ご了承ください。

今回の入院に関わる疾病分類は「股関節大腿近位骨折(160800)」です。

	入院日～	手術前日	手術当日(/)		術後1日目	術後2日目
	～	/	手術前	手術後	/	/
検査・処置	検温:入院後3日間1日3回以降1回以上適宜手術に向けて必要な検査や受診を行います(採血・X線撮影 歯科受診 等) 弾性ストッキングの採寸をします 必要時:フットポンプを装着します	検温:朝・搬入前 浣腸をします 手術衣に着替え点滴をします 弾性ストッキングをはきます ストレッチャーで手術室へ行きます	検温 術後時間毎 必要時、採血や、酸素吸入をします 患部に血がたまらないように 管(ドレーン)を入れる事があります 弾性ストッキング・フットポンプ装着中	検温 1日4回 朝、採血があります	検温 1日4回 傷の消毒をします ・ドレーンを抜きます	
薬	内服薬をお預かりします 薬剤師が、内服薬の内容を確認します	・医師の指示に従い 必要な薬のみ内服します ・点滴を行います	・必要時、輸血をします	・内服薬は看護師が管理します ・術後2日間抗菌薬の点滴があります(朝・夕) 術後の状態に応じ点滴を抜きます		
安 静	ベッド上安静です	ベット上安静です	ベット上安静です(股枕を使用します)	頭部を90度まで、上げる事が出来ます		
排 泄	ベッド上での排泄となりますので、尿器や便器を使用しますが、適宜オムツや尿留置カテーテルを使用します		・術後の汚染を防ぐため、尿留置カテーテルが入ります			
リハビリ	術前よりリハビリを行います					状態に応じて、リハビリを進めていきます
食事・飲水	体調に合わせて、食事を検討します	・食事の説明は 看護師が行います	・医師の指示に従い 水分や、軽食をとることができます	・手術前と同じ食事となります		
清 潔	体を拭きます 可能ならシャワー 又はリフトバスに入ります	歯磨きをします		体を拭きます 陰部を洗浄します		
患者・家族への説明	・入院生活の流れを説明します ・入院に必要な情報を伺います ・医師より手術の説明を行います ・同意書類はサインを記載後、 看護師にお渡し下さい ・麻酔科医師訪問・診察(必要時) ・手術室看護師の訪問(手術前日)があります	・携帯電話や財布など貴重品は ご家族が保管して下さい ・ご家族の来院時間は、 前日にお知らせいたします ・手術の間、ご家族は 必ず手術室の前でお待ち下さい ・手術が終了したら、医師より ご家族へ説明があります	・手術後は指示があるまで、 飲んだり食べたりしないで下さい ・痛みが強いときには、遠慮なくお知らせ ください 鎮痛剤が使用できます * 一人で横を向くことが出来ません 必ず看護師を呼んでください	・足の血流を促すために、足首や足のゆびの 運動をしっかりと行ってください ・褥創を予防する為に、看護師と一緒に 体位変換を行います (股枕を使用します)		
医療相談			ご家族と転院についてのお話をさせていただきます			
医 事	医事課スタッフが訪問し、医療費の支払いや手続き等、困り点やご質問がないか、声をおかけします					

5502

* クリニカルパスは、入院時に必ずご持参下さい。

製鉄記念八幡病院 改訂日 2022/9/01

大腿骨近位部骨折・人工骨頭置換術(患者用クリニカルパス)

※状況により予定及び下記の分類が変更になる場合があります。ご了承ください。
今回の入院に関わる疾病分類は「股関節大腿近位骨折(160800)」です。

	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7～9日目	術後10日目	～ 約14日 (転院決定まで)
	/	/			/	/	
検査・処置	検温1日3回 一日置きに創の消毒をします 足の運動ができるようになれば 弾性ストッキングを除去します 状態に応じて、尿留置カテーテルを抜きます フットポンプは、必要時、装着を継続します	検温1日1回 適宜 創の消毒		創の消毒 (術後6日目 8日目) 術後の病状に合わせ、 適宜X線撮影をします		約10日で抜糸をします	→
薬							状態が落ち着き可能になれば 自分で薬を管理する事もあります
安静	状態に応じて、看護師と一緒に移動します						→
排泄	看護師が車椅子介助をし洋式トイレを使用します 状態に応じて尿留置カテーテルを抜きます(尿が出にくい、痛みがあるなどの時は、お知らせ下さい)						→
リハビリ	状態に応じて リハビリを進めていきます						→
食事・飲水	手術前と同じ食事						
清潔	抜糸までは体拭きをします トイレではウォシュレットをご使用下さい					抜糸後は、 シャワー浴をします	
患者・家族 への説明	脱臼予防肢位の注意点を説明します 脱臼予防DVDを見ます ・痛みが強いときには遠慮なくお知らせください 鎮痛剤が使用できます リハビリの時間前には、トイレや、歯磨きなどを終わらせて準備を しておきましょう リハビリ前後の手洗い、うがいをしましょう						・自動側臥位、車椅子使用、・歩行器歩行、 ・自己シャワー の指導を予定しています (転院先で説明・指導を行うことがあります) 自宅や施設への退院をご希望の方は、回復期リハビリテーション病棟 または地域包括ケア病棟へ転棟して戴くことがあります 術後の ご様子で転棟の時期が決まりますので、事前にお知らせ致します 転院日が決まりましたら 転院についての説明をします 持参していただくお手紙をお渡します 自宅・施設への退院の場合は 当院退院について説明します
医療相談						・転院先病院の調整を行い抜糸後可能となれば転院となります	
医 事	医事に関するおたずねがある場合は、医事課スタッフが説明します 看護師にお知らせ下さい						退院前日試算を行います 退院証明書をお渡します